



ICT×探究を、 その手に。

先生方の負担が大きい探究学習とICT活用。
“アクチュアル”はその課題解決を支援します。



大修館 探究オンライン

ACTUAL

アクチュアル

ご利用料金

生徒一人あたり
年間**1,100**円(税込)

まずはデモアカウントで
お試しください！

デモアカウントお申込みフォーム▶

<https://forms.gle/Z1E18FZGJPCsM1Gm7>



探究学習の課題を解決！

導入に最適！「まずはやってみる」ための教材を多数提供

➡ 探究の手法やプロセスに慣れる
40本の教材をご用意

ミニ探究・ミドル探究

短いコマ数で完結する教材を約40本収録。教材を選んで使うことで、「総合的な探究（学習）の時間」の授業計画をスムーズに作成できます。また、ワークシートや授業展開案を完備しており、授業準備の手間なく探究学習を進められます。



ミニ探究

1コマから
OK

導入に
最適

手法が
身につく

ミドル探究

5~10コマ
で完結

プロセスを
学べる

社会課題に
取り組める

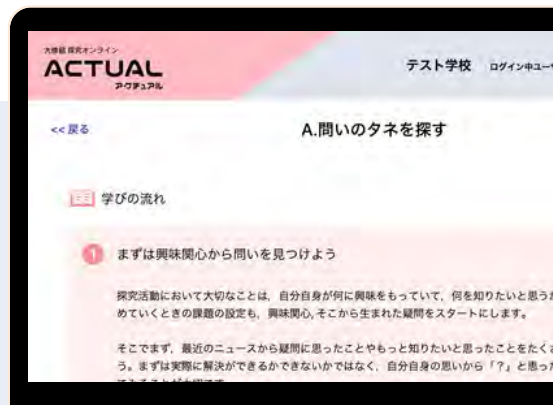
詳しく見る

具体的なアドバイスが生徒のやる気と本格的な探究をサポート

➡ 探究の手法を詳しく学び、
自走的な探究へ導く

調べ学習編・課題研究編

課題の設定～まとめ・表現の各ステップでの取り組み方を丁寧に解説した教材です。授業計画は決まっているが、生徒ごとに課題設定が異なる活動を指導するのは負担が大きい…そんな学校を支援する、いわば探究学習の副読本です。



調べ学習編

イロハから
解説

解説+演習
で力がつく

取り組み方
を網羅

課題研究編

高度な探究
を解説

ひな型等を
多数収録

生徒主体の
探究を実現

詳しく見る

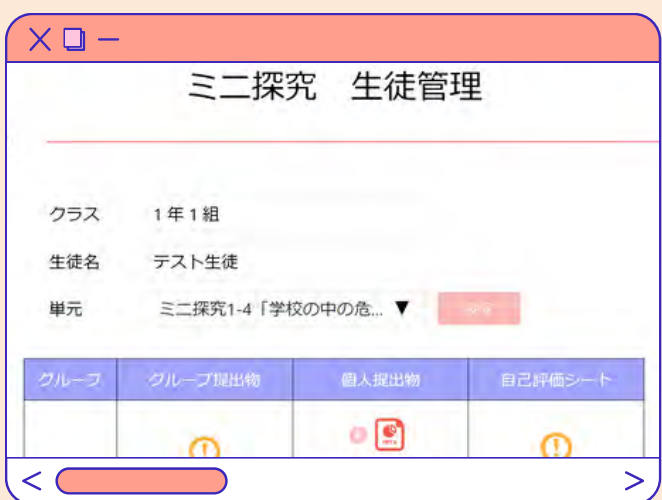
ICT活用の課題を解決！

オンラインサービスの“アクチュアル”は、授業での端末活用の機会を創出するとともに、探究学習に関する様々な情報管理の負担を軽減します。



提出物管理の課題を解決！ 学習管理機能

オンラインの学習管理機能で提出物のポートフォリオ化を実現します。



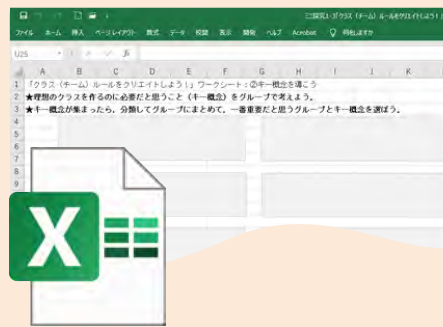
▲ 先生アカウントでは生徒の提出状況を確認できます



▲ 生徒アカウントでは生徒自身が活動履歴を確認できます

情報活用能力育成の課題を解決！ 各種ファイルの活用

ひな型となる様々なファイルの提供を通して、ICT活用の機会を作り出していきます。



▲ 整理・分析の力が身につく
ワークシート



▲ 発表資料作成の力を育む
発表テンプレート

iPad・Chromebookでも使えます

ファイルはMicrosoft Officeの形式で用意していますが、Pages・KeynoteといったApple製アプリでも編集可能です。また、Google Workspaceの各種形式でも変換せずにすぐに使えるファイルをご提供しています。

導入後の課題を解決！ 研修・サポート体制

主な研修プラン …円滑な授業運営や効果的な活用をサポートします。

- 導入研修 ▶ 授業を想定した操作方法を具体的に説明します。
- 活用研修 ▶ 利用中も定期的に操作・授業の両面でお困りの点や課題を解決します。
- 授業計画サポート ▶ 学校の到達目標や年間計画に合った“アクチュアル”の活用方法を提案します。

よくあるご質問

- Q. 学校独自の課題を“アクチュアル”で取り扱えますか？
A. はい、取り扱えます。
「お知らせ送信機能」と調べ学習編や課題研究編の「提出物送信機能」を組み合わせることで、独自課題も“アクチュアル”内で取り扱え、情報の管理を一元化できます。
- Q. 提出物にコメントを付けて返すことは可能ですか？
A. はい、可能です。
コメント（掲示板）機能を用意しています。提出物を返すタイミングで、生徒へフィードバックを行うことができます。
- Q. 導入後に何か初期設定は必要ですか？
A. 教員・生徒それぞれの情報をご登録いただけます。
ID・パスワードを学校で管理しやすいものへ変更することも可能です。また、Googleアカウントをご利用であれば、そのGoogleアカウントでログインができます。

- 編集委員**
探究の経験豊かな教員が中心となって教材を作成しました。
- 米田謙三 *代表
早稲田摂陵中学校・高等学校
 - 上山晋平
福山市立福山中・高等学校
 - 藤原亮治
筑波大学附属坂戸高等学校
 - 紀平武宏
京都市立堀川高等学校
 - 蒲生諒太
立命館大学衣笠総合研究機構

価格（生徒用ID）
IDが100以下＝
ID1つにつき年間1,100円（税込）
IDが101以上＝個別相談
*生徒用IDを学年単位あるいはコース単位以上で一括導入していただくことで、先生用画面もお使いいただけます。

動作環境
対応OS・ブラウザ
・Windows10・11 / ChromeOS / iPadOS
で動作します。
（ChromeOS・iPadOSは最新版推奨。）
・ブラウザを使用します。各OS標準搭載のMicrosoft Edge・Google Chrome・Safariの最新版を推奨します。

インターネット環境
・ご利用の際にはインターネットへの接続が必要です。
・ワークシート等ダウンロードしたファイルはオフラインでお使いいただけます。

シングルサインオン
・Googleアカウントによるシングルサインオンに対応しています。

複数端末からのログインについて
・1つのIDで複数端末からのログインが可能です。



“アクチュアル”の最新情報は
こちらでご確認ください。

“アクチュアル”特設サイト
<https://lp.actual.quest/>



販売総代理店



株式会社紀伊國屋書店 学校教育ICT推進部
〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10
☎：03-5719-2501
✉：school@kinokuniya.co.jp

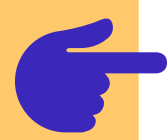
開発・運営



株式会社大修館書店 デジタル事業開発部
〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1
☎：03-3868-2603
✉：inquiry_dr@taishukan.co.jp

お問い合わせはお近くの支店まで

- 東京 ☎：(03) 3934-5110
- 北海道 ☎：(011) 685-8439
- 東北 ☎：(022) 287-8201
- 関東 ☎：(042) 723-8891
- 東海 ☎：(052) 792-2911
- 関西 ☎：(072) 625-5624
- 九州 ☎：(092) 925-2970



探究の手法やプロセスに慣れる 40本の教材をご用意

導入に最適！「まずはやってみる」ための教材を多数提供

ミニ探究・ミドル探究

活動の流れやワークシートが画面上に示されており、
画面に沿って進めていけば探究学習の授業が成り立ちます。

教材例…探究学習に必要な資質・能力を学べる教材が揃っています。

1コマからOK ミニ探究

- 自分の好きなモノ紹介
- 学校の中の危険な場所を探す
- ▶ **主体性・協働性を高めます。**
- AとBどちらがいいか？
- アンケートを作ってみよう
- ▶ **探究学習の手法が身につきます。**

5~10コマで完結 ミドル探究

- 地域のために何ができるか？
- SDGsを自分ごと化する
- ▶ **探究学習のプロセスを学べます。**

●ミニ探究・ミドル探究の全単元（教材）一覧や年間計画例はこちらから入手可能です▶



ミニ探究・ミドル探究の教材構成例

1 導入

学びの狙い

- その単元（教材）での学習目標を生徒に明示します。

ショートムービー

- 短い動画で活動内容を紹介します。



授業計画や授業準備の課題を解決！

年間計画の作成を容易にします

約40本*の教材から、学校の授業時間数に合わせて
選ぶことで、「総合的な探究（学習）の時間」の年
間計画を作成しやすくなります。 *2023.08現在

学期	学習内容
1	オリエンテーション
	講演会
	ミニ探究
2	進路ガイダンス
	ミニ探究
	ミニ探究
3	ミドル探究
	成果発表会

▲ 年間計画の一例

ワークシートと指導案が付いています

授業展開案（指導案）とワークシートがあるので、準備も
授業も手間がかかりません。また、授業展開案をもとに
指導することで、先生方の指導のレベルを一定に保てます。

過程	生徒の学習活動	指導内容	指導上の留意点
導入 5分	<全体活動> ・グループになって座る(4~5人組)。 ・本時の学習活動を把握する。	・本時の狙いを伝える。 ○探究することにおいて「意識的」に見ることの大切さを理解させる。	・事前にグループ分けを実施し、時間確保を図る。
展開Ⅰ 10分	<グループ活動> ・ワークシートにある、SDGsの17の目標に関して興味あるものを丸で囲む。 □ミニ探究1-a「学校の中の危険な場所を探す」ワークシート.docx	○ワークシートを聞くよう指示する。 ○これから校内を探索し、課題を見つけることを伝える。	□ワークシートの活動前に校内マップを生徒へ配布しておく。 ・SDGsへの興味・関心がすぐに湧かなければ、中学校で学習してきた語句や、聞いたことのある語句を選ばせてよい。
展開Ⅱ 30分	<グループ活動> ・校内を探索し、ワークシート・ICT機器を用いて、課題と思うものを記録する。	○自分たちの興味・関心の観点から探し、記録する。	□写真に収めるなど、ICT機器の効果的な活用を促した。

▲ 授業展開案（指導案）

2 展開・活動

学びの流れ

- 細かなステップで取り組み方を明示しています。
- 取り組む際に必要なワークシートをダウンロードできます。

- 見つけた課題が、SDGsや社会課題とどう関係するか、グループで考えてまとめよう。
[ミニ探究1-4「学校の中の危険な場所を探す」ワークシート.docx]
- 課題解決に向けて、自分たちが「今できること」を考えてみよう。
[ミニ探究1-4「学校の中の危険な場所を探す」ワークシート.docx]
- これまで考えてきたことを、発表資料にまとめよう。
[ミニ探究1-4「学校の中の危険な場所を探す」発表テンプレート1.appx]
- SDGsや社会課題との関係を意識しながら、改めて学校中の課題がないか調べてみよう。
[ミニ探究1-4「学校の中の危険な場所を探す」ワークシート.docx]

- 取り組むに当たってのアドバイスや注意点も示しています。

3 振り返り

- 活動の最後に、「できたこと」「できなかったこと」「今後取り組んでみたいこと」を記録・提出できます。

提出

- 画面下部に、ワークシートがまとめられています。
- ワークシートは先生が提出期限を設定できます。
- 先生がグループを設定すれば、グループ掲示板で他のメンバーとやり取りできます。

- グループ掲示板
- グループ提出物送信
- 個人提出物送信
- 自己評価シート送信
- 他の人の成果物確認

教材を自作する必要はありません

様々なテーマ・ジャンルの教材が
毎年追加されていくので、生徒の興味・関心や
教育目標に合った教材が見つかります。

ミニ探究 【個人レクリエーション】		
<input type="checkbox"/>	1-1	ミニ探究 1-1「自分の好きなモノ紹介」
<input type="checkbox"/>	1-2	ミニ探究 1-2「他者の好きなモノ紹介」
<input type="checkbox"/>	1-3	ミニ探究 1-3「クラス（チーム）ルールをクリエイティブしよう！」
<input type="checkbox"/>	1-4	ミニ探究 1-4「学校の中の危険な場所を探す」
<input type="checkbox"/>	1-5	ミニ探究 1-5「中学の総合的な学習で何を学んだか」
<input type="checkbox"/>	1-6	ミニ探究 1-6「修学旅行の思い出をポスターやブックを作ろう」

▲ ミニ探究 目次の一部 *2023.08現在

リアルな社会課題に取り組みます

企業が取り組む社会課題の解決にトライできる
教材を複数収録しています。



▲ ミドル探究の例
ネットゼロを目指して～カンタス航空探究プログラム～

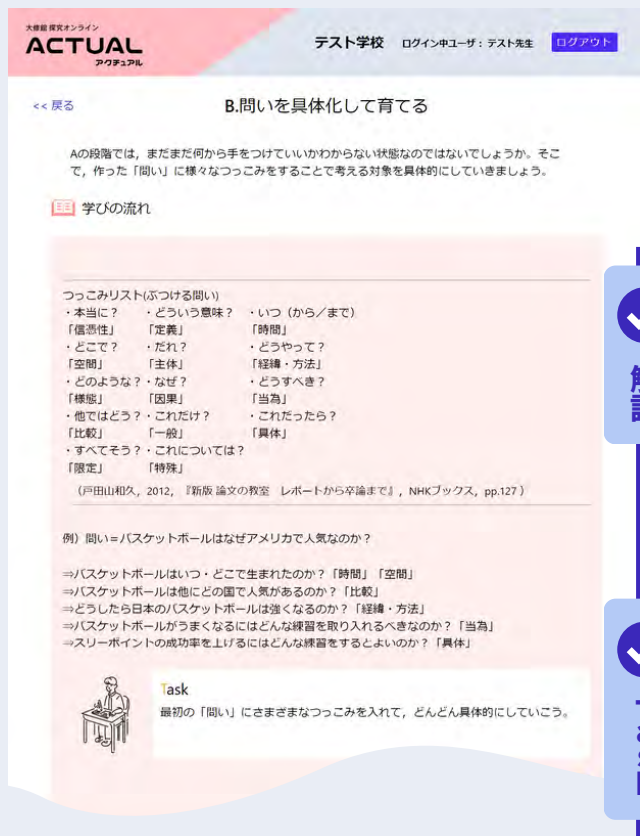
ACTUAL プラットフォームのスクリーンショット。画面には「ミニ探究1-4『学校の中の危険な場所を探す』」という授業計画が表示されています。左側には「1 導入」のステップがあり、学びの狙いやショートムービーの紹介が示されています。右側には「2 展開・活動」のステップがあり、学びの流れや細かいステップが示されています。下部には「3 振り返り」のステップがあり、できたこと、できなかったこと、今後取り組んでみたいことを記入する欄があります。

探究の手法を詳しく学び、 自走的な探究へ導く

調べ学習編・課題研究編

生徒独自・学校独自の課題に挑む探究学習をサポートする解説を
画面上に掲載。実践例やすぐ使えるひな型も多数収録しています。

項目例 …探究学習の各ステップでの取り組み方を丁寧に解説しています。



探究のイロハから解説 調べ学習編

調べ学習編の教材構成例

- 解説**
 - 探究の入口でつまづかないよう、丁寧に取り組み方を解説しています。
 - できるだけ具体例を挙げ、生徒が活動のイメージをつかめるようにしています。
- Task**
 - 学びをすぐに実践できる演習です。
 - Taskを順に進めていけば、生徒自身の手で探究学習のプロセスを一通り回すことができます。



高度な探究を解説 課題研究編

課題研究編の教材構成例

- 解説**
 - 調べ学習編よりも高度かつ具体的な取り組み方を解説しています。
 - 研究計画書のひな型、フィールドワークのチェックシートなど、生徒主体で活動を進められる資料を多数収録しています。

▼資料ファイルの例

- 研究計画書（仮説検証型）.doc
- 研究計画書（仮説検証型でない）.doc

⇒フィールドワーク_チェックシート.docx

探究のイロハから解説 調べ学習編

- 【課題の設定】 …… ● 問いのタネを探す
- 【情報の収集】 …… ● 先行研究を用いて説明しよう
- 【整理・分析】 …… ● 情報整理の方法
- 【まとめ・表現】 …… ● スライド型ポスターを作ろう

高度な探究を解説 課題研究編

- 【課題の設定】 …… ● 問いの立て方と仮説について
- 【情報の収集】 …… ● シミュレーション
- 【整理・分析】 …… ● 表計算ソフトの使い方
- 【まとめ・表現】 …… ● レポート・論文の作成

●調べ学習編・課題研究の項目一覧や年間計画例はこちらから入手可能です▶



探究指導の課題を解決！

探究学習に必要な学びを網羅しています

探究学習の副読本として、必要な学びの項目を網羅しています。成果発表や論文作成まで年間を通して活用できるのはもちろん、必要な項目だけ確認するために使うことも可能です。

年間計画の一例▶

(赤字…調べ学習編・課題研究編の項目やひな型)

学期	学習内容
1	課題を設定し、研究計画書を作成 →ACTUAL 課題研究編 研究計画書のひな型 を活用する
2	アンケートを実施し、分析する →ACTUAL 課題研究編 アンケートチェックシート を活用する →ACTUAL 調べ学習編 整理分析の方法・課題研究編 統計の手法 を参考にする
	中間発表として、ポスターセッションを行う →ACTUAL 調べ学習編 スライド型ポスターを作ろう・課題研究編 ポスターの作成 を参考にする
3	研究論文を作成する →ACTUAL 課題研究編 レポート・論文の作成 を参考にする

事前学習もお任せください

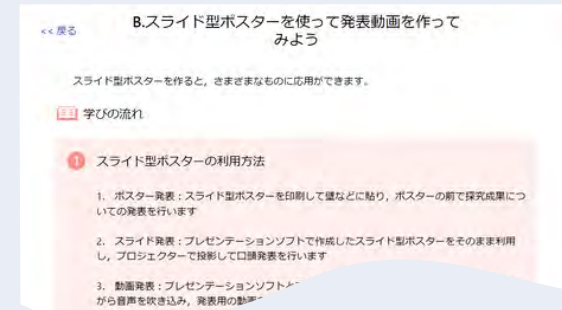
探究学習の意義や、やってはいけないことを生徒が理解できる解説を収録。オリエンテーションで活用できます。

探究の前に【事前学習】
A.なぜ探究を学ぶのか？
B.探究で何を学ぶのか？
C.活動を記録しよう
D.グループ学習の基本
E.「研究不正」に注意しよう
テーマの決め方【課題の設定】
◎課題について
A.問いのタネを探す

▲調べ学習編 目次の一部 *2023.08現在

新しいツールも取り上げています

動画作成やウェブ会議サービス活用などの解説も収録。生徒自身の手でツールを用いた活動を実践していくことができます。



▲調べ学習編 スライド型ポスターを使って発表動画を作ってみよう